平成1.	9年度(対18	事	ī 務	事	1	業	評	1	西	表	作。	成日	平成	19 年 6	月	7 日		
部局名 教育委員会 所属名 少					三自然の家 所属長名 佐々木 秀一					佐々木 秀一	電	話 48	88-6538					
1. 事	. 事務事業の位置付け・概要(PLAN)																	
コード	3478	然の家道	巨営事業								短約	宿コード	経常	3478	臨時	3479		
予算区分	会計 01	一般会計		款 1	0 教育	# #]	頁	05	社会教育費	目	05	少年自	ま然の家運	営費	
区分	☑ 自治事務 □ その他	□ 法定	受託事務	括	!拠法令等		代市生	少年自	然の家	 	是条例,	八千代市少年自然の家管	理規	則				
事業概	要(事務事業を	開始したきっかけ	ナを含めて	記入)														
昭和45年より、文部省(現文部科学省)施策の補助金の交付により、少年の健全育成のための社会教育施設として、昭和49年に開所。																		
事務事	業を取り巻く状	況の変化 又、全	今後の変化	この推測				5本	の柱	(章)	0)2 人間尊重都市をめざ	して					
開所時期に比べて,市内全体の自然環境が減少しつつあり,少年の野外での実体験が少なくなっている現在において,自然環境に恵まれた少年								大项	項目((節)	C	02 生涯学習	生涯学習					
,情操	や社会性を培う	生が自然探究や野 ことは大切なこと	である。	今後, 領	全な少年	全な少年の育			項	項目		02 社会教育						
放には, ・設備	少年目然の家 の充実と活動プ	の必要性が高まっ ログラムの充実が	てくる。 望まれる	そりいり。	息味でも) 施設	計画											
							の 施)		拖策)	0	02 社会教育施設の整備						
							策体											
							系	細	項	目	0	02 その他の社会教育施設	サの 雪	整備				

東政市業の日的、比価、中结

計画事業の位置付けの有無 計画事業期間

2. 事務事業の	目的・指標・実績(DO)				
対象 (誰を何を対象にし ているのか)	・教育課程に基づく学習活動を行う義務教育学校の児童及び びその引率者 ・プラネタリウムの投影と自然観察会などの				成員とする団体及
手段 (具体的な事務事業	※平成18年度に実際に行ったこと: ・市内各小・中学校の教育課程に基づいての宿泊訓練や日帰った。専門的なプラネタリウムの投影や自然観察等について野草・野鳥観察会),天体観望等の主催事業を提供した。				
のやり方、手順、詳細)	※平成19年度に計画していること: 活動内容は平成18年度とほぼ同じである。主催事業の参加	3募集やホー	ムページの更新を道	恒定行っていく。	
意図 (何を狙っているの か)	児童・生徒が宿泊学習や日帰りの学習で自然探究や野外活動等をとおして,小・中学生や市民に環境問題への関心や自然				現測, 自然観察会
結果 (どんな結果に結び つけるのか)	入力対象外				
			17年帝	10年中	10年度

実施計画の 計画事業

計画事業費

千円

つけるのか)				17年度	18年	19年度	
区分			単位	実績	計画	実績	計画
	指標 1	八千代市内の小・中学校の児童・生徒数	人	17, 019	15, 200	15, 381	15, 833
対象指標	指標2	八千代市内の少年団体に加盟している児童・生徒及びその引	人	3, 200	3, 200	3, 200	3, 200
	指標3	小学生以上の市民	人	156, 000	158, 000	170, 887	172, 921
	指標 1	利用した八千代市内の小・中学校の児童・生徒数	人	13, 449	12, 500	13, 954	14, 000
活動指標	指標 2	利用した八千代市内の少年団体に加盟している児童・生徒及	人	2, 890	3, 000	2, 975	3, 000
	指標3	利用した小学生以上の市民及び市外在住者	人	2, 491	2, 000	2, 021	2, 000
	指標 1	利用者の満足度	%	100	100	100	100
成果指標	指標 2						
	指標3						
	指標 1						
上位成果指標	指標 2						
	指標3						

⊐ -	-ド 3478	事務事	業名称	少年自然の家運営事業		所属名 少年自然の	家		
			単位	1 7 年度	1 8	1 9 年度			
			十四	実績	計画	実績	計画		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
	財源内訳	地方債	千円	0	0	0	0		
_		一般財源	千円	4, 917	4, 917	5, 085	6, 100		
事業		その他	千円	7, 470	7, 470	8, 037	7, 470		
費 (A)	費			①賄材料費,消耗品費などの需用費。 ②通信運搬費。 ③バス委託料。	賄材料,消耗品費,委託料な ど	賄材料,消耗品費,委託料など	賄材料,消耗品費,委託料な ど		
人件費(B) 千円			千円	55, 930. 6	55, 873	55, 690. 4	55, 777. 4		
١ -	トータルコスト(A)+(B) 千			68, 317. 6	68, 260	68, 812. 4	69, 347. 4		

3. 事務事業の評価(SEE)

	事務事業の評価(SEE <i>)</i>								
評価 類型	評価事項	評価区分	理 由						
		☑ 結び付いている	市内小中学校の,児童·生徒の宿泊施設として,自然探求や野外活動等の体験活動をとおして,協力,規律,奉仕の精神を培う中で,自然や友達に感動することができる豊かな人間関係を						
	①事業目的が上位の施策に結びつ	□ 結び付くが見直しの余地がある	深め,情操や社会性を育成することができる。また,市民がプラネタリウムや自然観察会をとおして,情操教育,環境教育等に関心を持つことなどで,高い教育効果をあげている。						
	いているか?	□ 結びつきが弱い・ない							
		□ 評価対象外事項							
		□ 達成している	市内小中学校の、児童・生徒の宿泊学習施設として、自然探求や野外活動等の体験活動をとおして、協力、規律、奉仕の精神を培い、自然や友達に感動することができる豊かな人間関係を深め、情報や社会性を育成することを目的としている。毎年学年の推奨により、入所する子ど						
目	②すでに所期目的を達成しているか?	☑ 達成していない	深め、情操や社会性を育成することを目的としている。毎年学年の進級により、入所する子どもの実態や発達段階が違うため、新たな活動に取り組んだり、学校の教育活動を補充・深化したりする活動を行っていく必要があるため。						
1的妥当	※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	□ 評価対象外事項							
性	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	少年自然の家は、八千代市の小・中学生のセカンドスクールとして、教育課程に基づいて体験 学習をしたり、少年団体が少年の健全育成を目指して利用したり、一般市民が生涯学習の場と						
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	☑ 可能性はない	して活用したりする場所である。教育活動の一端を担う場所であるので,民営化で目標を達成することはは難しいと考える。						
	(民間委託は、権限に属する事務事業 等を委託することで、民営化とは異な る。)	□ 評価対象外事項							
		☑ 現状のままでよい	児童・生徒が宿泊学習や日帰りの学習で自然探究や野外活動をとおして,情操や社会性を培うことやプラネタリウム投影,天体観測,自然観察会等をとおして,小・中学生や市民に環境問						
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	□ 見直す必要がある	型 題への関心や自然に触れあう感動を味わわせることを目的としているので, 現状のままでよい。。						
		□ 評価対象外事項							
		□ 有効性向上の可能性がある	児童生徒が学校の教育課程に基づいて体験学習等を行うことができ、少年団体等が少年の健全育成を目指して活動したり、市民が生涯学習の場として活用したりしている。特に児童生徒の活動体験が不足しているといわれる時代に、自然に感動したり宇宙のロマンに夢を広げられる本施設の事業は、必要であると考える。また、その活動の支援は子ども達の教育について学校と同じ価値を持ち、学校の教育課程を十分理解した上で指導にあたる必要がある。そのため、						
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか?	□ 効率性向上の可能性がある							
	可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記	□ 両方可能性がある	小・中学校の教員が指導に当たっている。今後も、特に学校教育の一環としての利用において 教育目標を達成するには、現状維持が望ましい。						
	入する。 	☑ 可能性がない							
有	⑤-2 有効性や効率性を向上さ	□ 民間委託等							
効 性 •	せる手段は何か? 該当する手段を選択し、	□ 臨時的任用職員等の活用							
効率	具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」	□ IT化等業務プロセスの見直し							
性	である場合は、該当する類似事業を記入する。	□ 受益者負担の見直し							
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 (所管部署)						
		□ 上記以外の方法	事業 実施主体 名称 2						
	5-3 推進にあたっての課題はあるか2(一時的な経典性・声	□ ある							
	るか?(一時的な経費増・市 民の理解等)	□ない							

⊐ -	- F	3478	事務事業名	称 少年	F自然(の家運	営事業					所属名	少年自然の家		
今後の方向	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。			選	□ 統合・役割見直し □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					児童生徒が学校の教育課程に基づいて体験学習を行うことができ、少年団体等が少年の健全育成を目指して活動したり、市民が生涯学習の場として活用したりしている。特に児童生徒の活動体験が不足しているといわれる時代に、自然に感動したり宇宙のロマンに夢を広げられる本施設の事業は、必要であると考える。また、その活動の支援は子ども達の教育について学校と同じ価値を持ち、学校の教育課程を十分理解した上で指導にあたる必要がある。そのため、小・中学校の教員が指導に当たっている。今後も、特に学校教育の一環としての利用において教育目標を達成するには、現状維持が望ましい。					
性							経		費 ・自然との触れ合い				 テーリングや野外活動を体験することによ		
							削減一不				って, 味わうことができた。ま		, プラネタリウムや天体観測等で, 宇宙規・毎月のプラネタリウム一般公開では, 星		
	の方向	⑦この事務事業の今後の経費・成果 の方向性について選択し、右欄に理 由を記載する。			向	上]		空の散歩が楽しかった。 かれた。また, リピー	楽しかった。土星についてよくわかった。等の市民 た,リピーターも多い。・決算特別委員会などでも			
	田を記				不	変		∠]		声も聞かれた。	1日1向りる产	やプラネタリウム機器の老朽化を危惧する		
				果	低]						
			民や議会の意見 合は、住民では						音目	り宇能かど					
れる一般自然	ことが、 公開で <i>は</i> 公開を が 気ない ない ない	できた。3学年 は,星空の散力 星空を見る会力 直物の不思議/	∓の縦割り活動 歩が楽しかった などの主催事業 こ触れることだ	めをとお た。今夜 だ では, ゞでき,	して, 実際の 内容が 野草を	仲間。 星空 [*] わか [†] 見る	と触れあう で観察して りやすく充 目が変わっ	とともい みたい。 実して、 た。野、	に協ったいよから	カして取り: 星について った。初め じっくり見	組むことができた。(利 よくわかった。等の市民 て,天体望遠鏡で土星の ることができ,羽の美し	用小学校の の声が多く 環を見るこ さなどに感	リウムや天体観測等で宇宙規模で自然に触感想調査から) ・毎月のプラネタリウム 聞かれた。また、リピーターも多い。 ・ とができて感動した。野草を観察している 動した。等といった参加者の感動の声が多 機器の老朽化を危惧する声も聞かれた。		
所属長コメント	適切なり,市	:利用のもと, i民の自然への	その目的を達 関心を高める	成すると ことに	とともに貢献でき	に, 学 きた。	校教育に多 また、所員	を大な貢 員につい	献を いては	することか t,研究を怠	ぶできた。また, 一般市民	民への植物観 るとともに,	方内小・中学校のセカンドスクールとしての 関察園やプラネタリウム等の公開も好評であ 学校教育活動への支援の観点から活動プロ 切に行った。		
	□ 改革	草改善して継続	Ē	担当課	の評価	のとお	より,現状の	のまま約	迷続と	こする。					
評価調整委員		手法プロセスの 事業規模の拡大 統合・役割見直 その他	• 縮小												

□ 廃止

□ 休止

☑ 現状のまま継続